

# チューチングプラントに就て

## 混凝土工事の能率問題

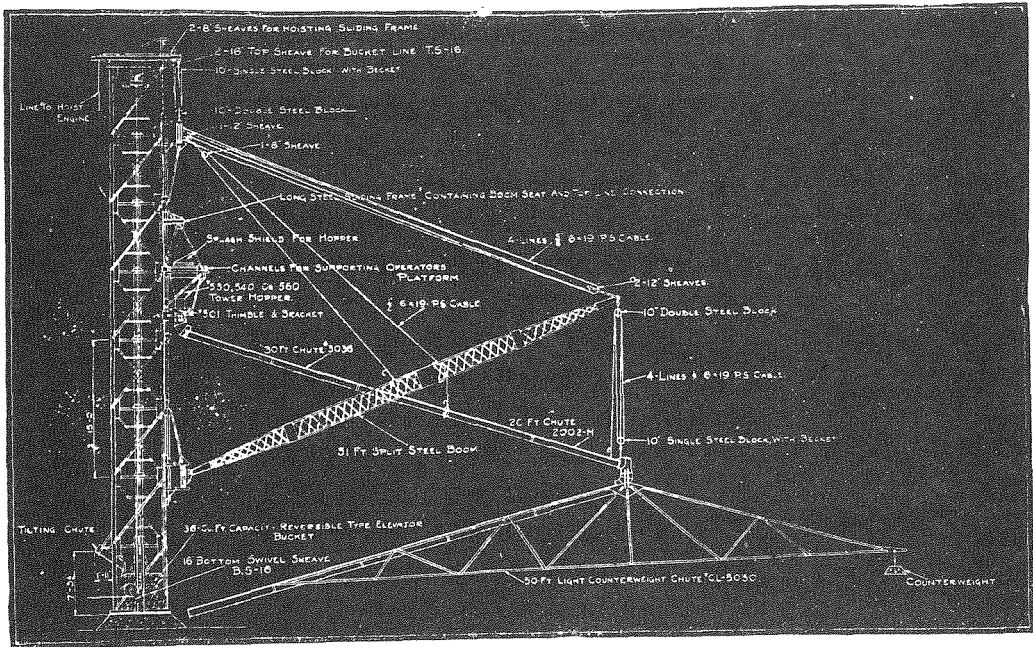
1  
 混凝土の流込設備は混凝土の施工法に於て重大な問題である。混凝土の質に影響するのみならず施工能率及び工費に非常な關係ある問題であるから苟も混凝土を巧に扱はんまする人の注意してをる處である。本文は米國の有名なるレーキウッド會社が最近に發表したるものである。

2  
 混凝土工事のチューチング、プラントには二種の方法がある。一は工事の中心點の床ホッパーに混凝土を送る様設計するもので、他は堰枠の中に直核流し込む様設計するのである。其の何れの方法を採用するかは各工事其の者の研究を要するのである。

次にチューチング設置にブーム式、單式及

び連續式の三種がある。勿論工事の性質と都合に依り種々様々に結合出来るが、普通ブーム式と單式は一般建築用に使はれ、連續式はダム、橋梁等に使用される。

3  
 チューチング、プラントはタワー、エレベーター、バケット、タワー、ホッパーとチューートより成り、完全に設計されたプラントは時間と勞力を節約する事多大である。混凝土を送る量は堰枠とミキサーのキャパシティーに依つて制限される。チューートにも種々なものがあるがレーキウッドチューートを使用すれば混凝土を流し込む場所を変更する時に作業を休まずに仕事が出来得るから従つてミキサーを連續運轉する事により仕事が非常に經濟的になる譯である。



(1) レーキウッド、ブーム、カウンターウエートプラントの圖此の器械はタワーの基礎より半径百七十五呎以内を自由に經濟に混凝土打の出来る最も完全なる設備である。

(1) The Lakewood Concrete Placing Boom Counterweight Plant.